

オンラインショップ、ついにオープン!!

50周年記念グッズ・オンラインショップ限定品その他、雑貨・写真・ぬいぐるみ・お菓子等、50以上のアイテムをそろえています。平川動物公園公式ホームページからお入りください。新商品も続々登場します。発売スケジュールはサイト内「お店からのお知らせ」でご確認ください。



「コアラ^{どん}井」が登場!

平川動物公園名物「コアラ井」!
ラッピングしてあるので、贈り物にもぴったりです!



お土産菓子・オリジナルグッズ もちろんあります

お土産が足りなかった・・・、買う時間が取れなかった・・・、
そんな時にもオンラインショップをご利用下さい!
オリジナルグッズも多数そろえています!



個体グッズ

「コアラの中でも〇〇のファン!」など、推し個体があるお客様にも好評です。



掲載していない商品は…

オンラインショップに掲載していない商品も、対応可能です(在庫状況による)。
また、オンラインショップで見た商品を、来園時にご購入いただくことも可能です。いずれもお問い合わせください。

※価格はサイト内でご確認ください。
※新型コロナウイルス等の情勢により、入荷が遅れが生じたり、価格が変更となる場合があります。ご了承ください。

ZOOっと平川



特集1

未来につなぐ ZOOっとつなぐ 50年

特集2

写真で振り返る! 50周年の思い出

特集3

シンリンオオカミの仔が展示場デビュー

特集4

コアラの仲間が加わりました!

未来につなぐ ZOOっとつなぐ 50年

鹿児島市 平川動物公園

〒891-0133 鹿児島県鹿児島市平川町5669-1

TEL.099-261-2326 FAX.099-261-2328

■開園時間: 午前9時~午後5時(入園は午後4時30分まで)

■休園日: 12月29日~1月1日

URL <https://hirakawazoo.jp/>

Facebook <https://ja-jp.facebook.com/hirakawazoo>

Twitter <https://twitter.com/hirakawazoo>

YouTube <https://www.youtube.com/c/hirakawazoo>

動物取扱業の種別: 展示・販売・保管・貸出 登録番号: 第614号、第615号、第616号、第617号
登録年月日: 令和3年5月11日 有効期限の末日: 令和8年5月11日 動物取扱責任者氏名: 桜井普子

携帯サイトへ
アクセス!



ZOOっと平川 vol.35 2023年1月発行

編集・発行



〒892-0816 鹿児島市山下町15番1号

TEL.099-221-5055 FAX.099-223-5690

URL <https://k-kouenkousya.jp>

Facebook <https://ja-jp.facebook.com/k.kouenkousya>

未来につなぐ ZOO 50年

Check! あいさつ ご挨拶

1972(昭和47)年10月14日に開園した鹿児島市平川動物公園は、開園50周年を迎えました。これまで長い間多くの皆様に愛され、各方面からご支援とご協力をいただき、動物たちが世代を越えて命をつないだことで今日を迎えることができました。心より感謝申し上げます。2009年から7か年のリニューアル事業で施設の充実を図り、さらに2021年には新しいコアラ館がオープンして新たな魅力が加わりました。鹿児島の温暖な気候と恵まれた自然条件を活かし、緑豊かな園内で楽しみながら学べ、動物と自然環境への理解を深められる動物公園づくりを目指し、職員一同一丸となって挑戦と努力を続けてまいります。引き続き平川動物公園をよろしく申し上げます。

平川動物公園 園長 福守朗



Check! 50周年ロゴマークと キャッチコピーも作りました!

市民や来園者、動物たちを「つなぐ」動物公園として、コアラの顔の特徴をモチーフにしました。「50」の数字を、未来へつながるライン(線)として表現しています。



未来につなぐ ZOO 50年

「楽しく遊び、楽しく学べる」場として、また、憩いの場として親しまれ、さらに命の大切さ、環境の大切さを感じていただけてきました。これらの思いや感動をつないでいけるように、これまでの50年の感謝の意も込めて、未来もずっと愛される動物公園となるように、このキャッチフレーズを作りました。

これらのロゴマークとキャッチフレーズは、園内の掲示物等で見ることができます。ぜひ探してみてください。

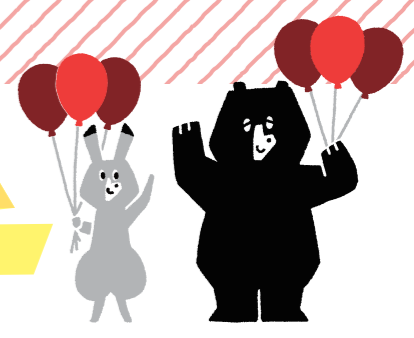
Check! ラッピング電車出発式



7月29日に開園50周年を記念したラッピング市電「ZOOっと平川号」の出発式が鹿児島市交通局で開催されました。下鶴隆中央市長のご挨拶のあと、代表者5名によるテープカットが行われ、当園近隣にある影原保育園の園児たちの元気な「出発進行!」の合図とともに電車が出発しました。ZOOっと平川号は、2023年3月31日まで鹿児島市内を走ります。電車に描かれているたくさんの動物たちをぜひご覧ください。

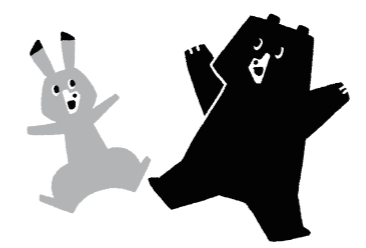


Check! そしてついに迎えた50周年記念式典

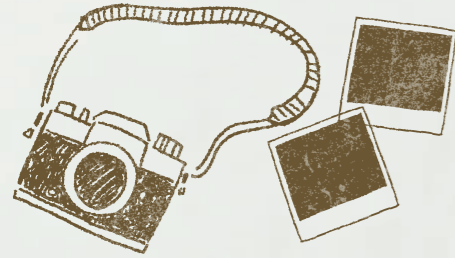


開園50周年に先駆けて、10月8日に開園50周年の記念式典がアフリカの草原ゾーン前で開催されました。

下鶴隆中央市長より挨拶、川越桂路市議会議員より祝辞をいただいたあと、地元町内会長や福平小学校の児童代表のお二人にもご参加いただき、くす玉割が行われました。キャッチコピーのように「ZOOっと」平川動物公園の歴史を繋ぎ、これからも多くの来園者から愛される動物公園を目指していきます。



写真で振り返る!50周年の思い出



様々なイベントを実施しましたが、50年の歴史を写真で振り返る「思い出写真展」も多くの方にご覧いただくことができました。当園が所有している写真の他、今回は一般の方や元飼育員の方々からも多くの写真をご提供いただきましたので、いくつかご紹介いたします!

入園ゲートの移り変わり



初代 1972(昭和47)年
コンクリート打ちっぱなしでした



黄色のタワーに模様替え



三代目 1996(平成8)年
お馴染みの虹のゲートへ

Check!

そして、現在虹のゲートは改修工事中。2023(令和5)年春には完了する予定です。

白雪姫の時計台



初代 1988(昭和63)年
休養広場に完成。扉と白雪姫のブラウスがピンクでした。



夜の平川動物公園では煌びやかに
ライトアップ

次はどんな
お色直しに
なるかお楽しみよ!

Check!

「白雪姫の時計台」として知られていますが、正式名称は「メルヘン調の時計塔」。白雪姫のお化粧や衣装は、定期的にお色直しを行っています。「夜の平川動物公園」中は、施設系のスタッフによるライトアップもされます。世代を越えて愛されている施設の一つです。

メリーゴーランドの移り変わり



あれ?今と回転が逆!?



1991(平成3)年完成のメリーゴーランド



現在のメリーゴーランド。以前は屋根にペガサスがいました。



Check!

開園当初から人気のメリーゴーランドは、何度か設備が変わっています。屋根の飾りが変わったり、回転の方向が現在とは逆だったことも。皆さんは気づきましたか??

引っ越しあれこれ

鴨池動物園からの引っ越しは、1972年9月20日から始まり、なんと10日後の9月30日に完了しました。初めて平川動物公園に足を踏み入れた動物は、インドゾウのドム(オス)。国道225号をトレーラーに運ばれて移動したそうです。その後もリニューアルや獣舎間の移動など、動物の引っ越しはいつの時代も気が抜けない作業の一つ。動物の体の大きさと生態に合った引っ越しの方法があります。



1972(昭和47)年
鴨池動物園で輸送箱に入ったインドゾウのドム(オス)



1972(昭和47)年
シマウマの輸送の様子

Check!

2014(平成26)年
南アメリカの自然ゾーンがリニューアル。当時の飼育員は、「フタユビナマケモノの引っ越しは『おサルのかご屋』ならぬ『担当者のかご屋』と回顧。



動物のオブジェ

動物ではありませんが、こちらも提供いただいた写真で多かったショットです。



ちなみに、現在はカビ展示場前にある「カビのオブジェ」が大人気です。

家族写真の定番

皆様から思い出写真を募集したところ、多くの写真を提供していただきました。家族写真の撮影場所として多かったのが、アフリカの草原ゾーンとゾウ展示場の前。今も人気の撮影スポットです。



思い出の動物

最後は、元飼育員の方々からご提供いただいた写真をご紹介します。

ライオンのレオンの体重測定。このときの体重は43.56kgでした。現在は、体重計に動物が自ら乗ってもらうようトレーニングを行っています。

ピューマ(右上)、ジャガーとライオン(下)、アムールトラ(右下)、ボブキャット(左下)。いずれも現在は飼育していない個体です。



スマトラオランウータンのエミ。野生のオランウータンは雨の日に枝や葉を被る習性がありますが、エミも何かを頭に載せることが好きでした。

チンパンジーの太郎と陽子。「お食事マナー」などで大人気の2頭でした。

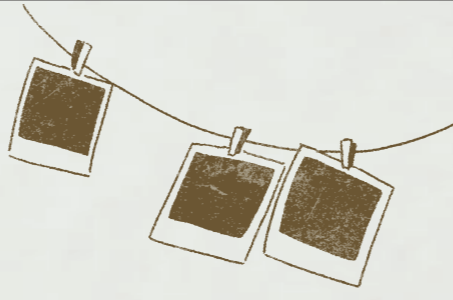


シベリアオオカミの人工哺育。現在飼育しているシンリンオオカミとは別亜種です。



ホッキョクグマのカナとホクト。おもちゃで遊んだり、プールのガラス越しにお客様と遊ぶことが大好きな2頭でした。

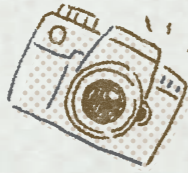
ゴリラのキングとメリー



Check!

皆さんの思い出にも強く残っている動物の一つではないでしょうか。2頭が小さな頃は、日光浴のために園内を散歩していたそうです。当時の飼育員は、「体が弱くならないように、ヒトの育児も参考にした。」と振り返っています。

動物のことを知ってほしい



Check!

「飼育係のお話」や「サマースクール」などのイベントで動物の生態や命の大切さ、自然保護について伝えてきました。飼育員を退職された後も、その活動を続けている方もいらっしゃいます。現在働く私たちも時代の流れに沿った形で、皆様に伝え続けていきます。

いかがでしたか? たくさんご提供いただいた中から、選りすぐりの写真をご紹介します。写真を整理しながら、多くの皆様、元職員の皆様に支えられて迎えることができた50周年だと改めて感じています。「思い出写真展」は12月28日で終了しましたが、ぜひ多くの方にご覧いただく機会をまた作りたいと思います。今回ご協力いただいた皆様には、この場を借りてお礼申し上げます。



シンリンオオカミの仔が 展示場にデビューしました!

前号ではシンリンオオカミの子どもたち5頭の誕生についてお伝えしましたが、今号では大きくなった子どもたちの展示場デビューとその後の様子についてお伝えします!

生まれてしばらくして雌雄が判明した子どもたちは「自然」にちなんで名前として、ゼン(オス)、ジュリ(メス)、ヨモギ(メス)、カエデ(メス)、シズク(メス)と名付けました。生後1カ月ほどで馬肉を食べられるようになった子どもたちはその後も徐々に大きくなり、動きも活発に。寝室での生活が手狭になってきたことから、生後56日目に初めて屋外展示場に放飼しました。初めて展示場に出る際はとても慎重な足取りで、知らない世界に戸惑っているように見えました。しかし、一度出てしまえばさすがは好奇心旺盛な子どもたち。すぐに初めて見る草木や土、岩など様々な物に興味を湧かしたようで、草を噛んだり土を掘ったり、岩をかじって遊ぶ姿が見られました。そんな中でもやはり母親ミナのことを気にし、子どもたちが思う存分遊べるのも母親が近くにいる安心感からなのだな、と感じました。初めての放飼から2時間ほど経った頃には展示場にも慣れ、その後は疲れたのか展示場内でぐっすり眠ってしまいました。



初めて展示場に知らない場所に少し緊張気味です



土に寝転がり、生まれて初めての土の感触を味わっています



少し余裕が出てきたのか岩や草を噛み始めました



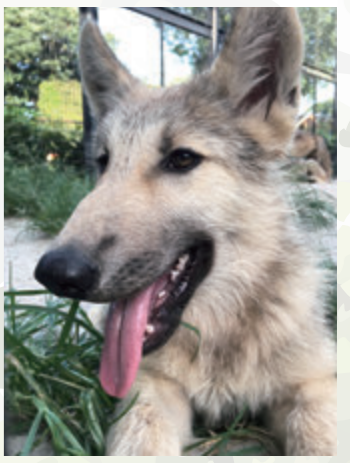
母親が近くにいないと落ち着かないようで、ミナのことを気になります



お腹がすいた時には皆いっせいに母乳を飲みます。5頭の世話をするのは大変そう...

※ジュリとカエデは、12月12日に札幌市円山動物園に引越しました。

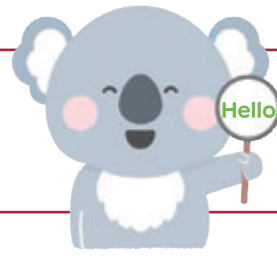
そんなこんなで無事に展示場デビューを果たした子どもたちですが、この日からは毎日、展示場で生活しています。体もあっという間に大きくなり、生後約1カ月の時の体重は平均3.4kgでしたが、64日目には8.6kg、92日目には12.7kgと順調に成長していきました。その後も特に大きな怪我や病気なども無く、すくすくと成長してくれています。オオカミはとても成長が早いので、子どもの成長過程を見られる期間はわずかしかなかった。この機会にぜひオオカミ親子を見に動物園へお越しください。



生後90日。展示場デビューした頃と比べるとかなりオオカミらしい顔立ちになりました。



生後約6カ月の様子。奥で座っているのが父親ショウでその周りが子どもたち。ほとんど親と変わらないくらい大きくなりました。展示場での生活にもすっかり慣れてリラックスしています。



コアラの仲間が加わりました!



ハム
(オス)

2022年2月26日生まれ

キボウの初めての子どもです。2月26日に出産し、9月5日に全身出袋を確認しました。

すくすくと成長し、現在は少しずつユーカリの葉も食べるようになりました。今後の成長が楽しみです。



アーチャー
(オス)

2019年4月26日生まれ

9月21日にオーストラリアから来園しました。真っ黒な鼻が特徴的で、優しく社交的な性格をしています。オーストラリアでは「優しい巨人」とよばれていました。10月8日に行われた開園50周年記念式典で皆様の前でお披露目をしましたが、もうしばらくバックヤードで過ごすことになります。次号ではさらに詳しく紹介する予定ですので、楽しみに!



タイチ
(オス)

2012年5月3日生まれ

6月14日に名古屋市東山動植物園より2頭が来園しました。タイチは血統の更新を図るためのオス同士の交換に伴うもの、つくしはブリーディングローンで貸出していたイシン(オス)の子どもです。タイチは9月下旬に体調不良がみられ治療を行っていましたが、腫瘍のため9月29日に亡くなりました。とても若々しく、10歳には見えませんでした。また、テリトリーコールをした際には、同室にいるメスのコアラたちの注目的になっていました。短い間でしたが多くの方に会いに来ていただき、温かく見守っていただきました。ありがとうございました。



つくし
(メス)

2020年9月3日生まれ



50周年記念グッズ販売中!

売店からは開園50周年を盛り上げるグッズをご紹介します。
身近に使用できる商品もありますので、ぜひ手にとってご覧ください!

オリジナルコアラキーホルダー

平川動物公園といえばコアラ!そんなコアラが勢ぞろいのオリジナルキーホルダーです。全16種類(裏面は50周年ロゴマーク)、お気に入りの1頭に出会えるかも!?
ふれあい売店横
カプセルトイで1回税込
500円



付箋紙&ペンケース

付箋紙:SATSUMAクラフトを使用。50周年ロゴマーク・桜島・白くまアイスの3個セットで、お土産にもぴったりです。
おみやげ売店で税込650円
ペンケース:生成地の落ち着いた雰囲気
で、長く使っていただくことができます。
おみやげ売店で税込1,100円



不織布マスク(大・小)

すっかり暮らしに馴染んでしまったマスク。汚れたり落としてしまったときに、一枚からお買い上げいただくことができます。50周年ロゴマーク入りなので、もちろん記念にも。スタッフは取材対応の際に、必ずこのマスクを着用しています。
園内各売店で税込各150円



ショッピングバッグ

茂みの中に動物たちが隠れているデザインバッグです。コンパクトに折りたたむことができ、再生ポリエステルを使用していることなどもポイント。2種類あります。
おみやげ売店で
税込各1,800円



本染め和てぬぐい

鹿児島のシンボル桜島と、アフリカで暮らす動物たちが描かれたてぬぐいです。用途は様々なので、一つあると便利です!
おみやげ売店で
税込1,800円



お土産菓子

50周年ロゴマーク付きで、お土産にぴったり。
ビントロングポップコーン
園内各売店で税込各500円
スイートマグニョンケーキ(10個入り)
おみやげ売店で税込730円
鹿児島シロクマ大福(13個入り)
おみやげ売店で税込700円



※新型コロナウイルス等の情勢により、入荷が遅れが生じたり、価格が変更となる場合があります。ご了承ください。